

ステンレス鋼材の販売価格改定について

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：後藤 尚英）は、2026年8月契約分より、ステンレス鋼材（形鋼・丸棒）の販売価格を改定し、ニッケル系は約5～7%、モリブデン系は約15%、クロム系は約5%の値上げを実施いたします。

当社では2026年3月契約分より価格改定を実施しておりますが、その後もステンレス鋼の主原料であるニッケルおよびモリブデンの価格が想定を上回る水準で高騰しており、直近3ヶ月の原材料、為替の動向を見極め、今回の価格改定を実施させていただくこととしました。

当社はこれまで、生産性向上などの自助努力によりコスト上昇分の吸収に努めてまいりましたが、現在の原材料価格の上昇はその範囲を大きく超えており、企業努力のみでの対応が極めて困難な状況となっております。

つきましては、今後も安定的な製品供給を継続していくため、やむを得ず販売価格へ反映させていただくことといたしました。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、需要面では、半導体、造船、インフラ投資に加え、エネルギー分野における拡大があり、原材料価格は引き続き底堅く推移していくことを想定しております。今後も3ヶ月ごとの原材料価格や為替を見極めつつ、エネルギー費（電力・ガス等）、購入資材、労務費、輸送費、外注費等の動向によっては、追加の価格改定を検討する可能性がございます。

記

1. 対象製品：ステンレス鋼材（形鋼・丸棒）
2. 改定内容：ニッケル系 約+5～7%
モリブデン系 約+15%
クロム系 約+5%
3. 実施時期：2026年8月契約分より

本件に関する問い合わせ先：愛知製鋼株式会社 営業企画部 新美、三宅
(TEL 052-603-9362)

以上